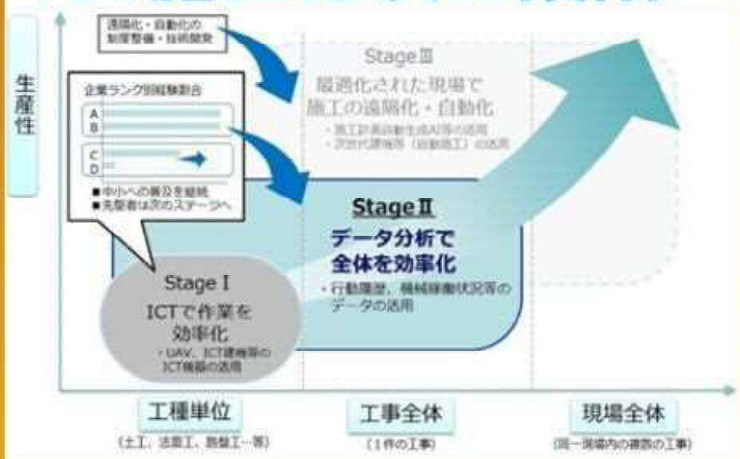
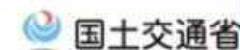


令和6年度 現地見学会 ICT施工ステージ2について

ICT施工は次の段階へ



ICT施工Stage II 施工データ(見える化)の活用



- 次の展開「ICT施工Stage II」として、IoTやデジタルツイン等を活用し、建設現場のリアルタイムな工程改善、作業と監督検査の効率化を図り、抜本的な生産性向上を実現
- 現場での試行を通じて各種データの仕様策定、既存の監督検査に係る基準改定を実施



「作業の効率化」



「現場全体の効率化」

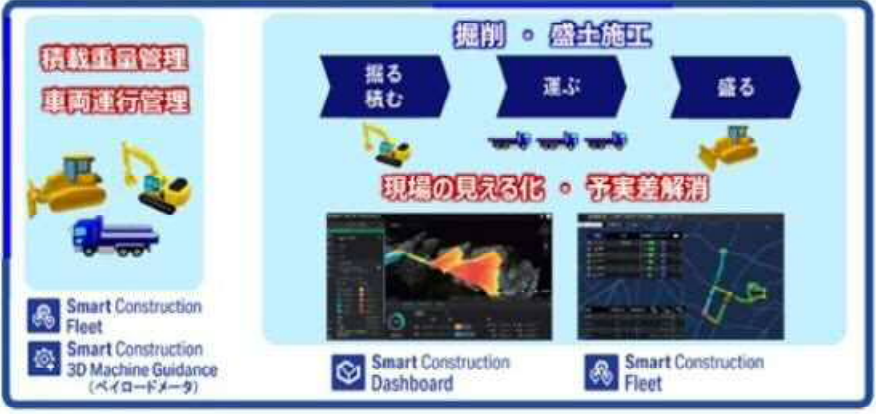
- ・ デジタルで見える化
- ・ 作業状況の分析
- ・ 工事全体の生産性の向上を目指す

令和6年度 現地見学会 ICT施工ステージ2について

i-Construction と ICT施工Stage II

i-Construction 1.0

ICT施工Stage II



ダンプトラックの位置情報の把握及び車両近接時の警告



位置情報の可視化により次作業の準備が行える



令和6年度 現地見学会 ICT施工ステージ2について

ダンプ走行の見える化

- ・ 運行速度の確認
- ・ ダンプ待ち時間にバックホウの別作業
→ 施工の最適化



走行履歴より、全車両がリアルタイムで法定速度60km/h以下であることが確認できる。また日付を指定することで、過去の履歴が確認できる。

